

学校だより



八束っ子

「やさしく つよく かしこく」

八束小学校

検索 ←

<https://www.city.maniwa.lg.jp/site/yatsuka-es/>

真庭市立八束小学校
第9号
令和3年6月28日
校長 山本 信子 発行



6月は 食育月間



食育基本法が平成17年6月に成立したのをきっかけに6月は「食育月間」として制定されています。また、年度の前半に食育への関心を高めてほしいという想いも込められているそうです。食育についての詳細は、「6月給食だより」に掲載されています。

八束小学校では、栄養士の三谷先生を中心に年間を通して食に関する指導を行っています。幸せなことに八束小学校は自校給食です。調理室からは、作っているときのおいを感じることができます。作ってくださっている方々に「ごちそうさまでした」と伝えることもできます。本当においしい給食に職員一同も感謝の気持ちでいっぱい毎日です。令和3年度八束小学校「真庭食材の日」は、7月6日。真庭の食材をふんだんに使った献立です。ジビエ料理が登場します。今からとても楽しみです。

「食べることは生きること」「食という字は人を良くすると書きます」。私がもう少し若い頃出会った調理員の方が語ってくださった言葉です。忘れられない言葉です。

八小 ギャラリー(やしょう ぎゃらいいい)

校内には、子どもたちの作品等を、教室はもちろんのこと、廊下やホール近くに掲示および展示しています。学校に来て、ぜひご覧になってください。力作揃いです。子どもたちの作品には心を癒やしてくれたり元気にしてくれたりするパワーがあるように感じます。地域にお住まいの皆様もぜひお立ち寄りください。そして、職員室にお声かけください。お待ちしております。



郷原漆器体験学習 ～6月1日(火)5年生～

「郷原漆器の館」館長高月国光さんをはじめ、4名の方を講師にお迎えしました。郷原漆器の制作過程を教えていただいたり、漆器の保湿性を体感したりした後、実際に色漆で思い思いの図柄を箸やスプーンに描いていきました。この日の箸とスプーンは全て蒜山産の栗の木で作られた大変貴重なものだそうです。郷土の伝統文化にふれる機会をこれからも大切にしていきたいです。講師の皆様、ありがとうございました。

青いカエル



6月14日（月）、地域の方が「青いカエルを畑で見つけたので子どもたちに見せてやってください。」と持ってきてくださいました。カエルの種類は、アマガエルのようですが、黄色の色素が欠損しているのが原因で、緑ではなく、青色になっているそうです。「死んだらいけんけん、早く逃がしてやった方がええ。」とカエルのことを気遣って優しい言葉をかけてくれる児童もいました。そこで、全校が見せてもらった後、逃がしてやりました。「初めて見た。」という人がほとんど。また、出会えるといいです。

子どもたちのことを常に気にかけてくださっている地域の方のご厚意に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



プール開きをしました

先週から大勢の児童が心待ちにしていたプールでの学習が始まりました。先週中にどの学年の児童も1回はプールに入ることができました。久しぶりに入る学校のプールの水はまだ冷たく、はじめは、「冷たい！」の音が多数聞かれましたが、少し経つと、「楽しい！」の言葉に変わっていました。プールに入れる期間は長くはありません。安全で楽しい学習となりますように。

学校評議員会を開催しました



6月17日（木）の午後、令和3年度第1回学校評議員会を開催しました。今年度の八束小学校学校評議員および学校関係者評価委員は、志賀里支さん、行田東洋治さん、長鉾隆子さん、丸山恭子さん、藏富弘志さん（PTA会長）、木村政彦さん（PTA副会長）、小谷幸正さん（PTA副会長）の7名です。学校評議員制度は、平成12年に導入され、校長の求めに応じ、学校運営に関して意見を述べるができる制度です。この日は、5時間目の授業を参観していただき、その後、今年度の学校経営方針等について説明をしたり、意見を伺ったりしました。その中で、落ち着いて学習していること、楽しそうに過ごしていること等を褒めていただき、嬉しく思いました。また、インターネット依存の危険性やモラルについてもしっかり学習をすることが大切である等のご意見をいただきました。閉会后、令和4年度から設置予定のコミュニティ・スクール準備会も行いました。「ONE TEAM! つながる 八束小! ~持続可能な学校づくり・地域づくり~」を合い言葉に、子どもも大人も一緒になって「自分たちの八束小学校」をつくらせていきたいと考えています。学校運営協議会の委員には約10名を考えています。PTAからは2名が所属予定です。PTA運営委員会等で、進捗状況を報告しながら、準備を進めていく予定です。

学校評議員会の中で、協議を行いながら、学校の落ち着きは、各家庭や地域の理解、協力のおかげだと改めて強く感じました。心より感謝いたします。ありがとうございます。そして、これからもよろしく願います。